

学校案内



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of



UNESCO
Associated
Schools

西田小学校は、平成26年度10月にユネスコ スクールに登録され、平成28年度より平成30年度まで、全国25校園からなる文部科学省委託日本ユネスコパートナー事業「ESDの深化による地域のSDGs推進事業～輝け! サステナブルスクール～」に、さらに平成29・30年度 東京都教育委員会「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」として認定されました。

第10回 ESD大賞 小学校賞受賞校

【教育目標】

気付き・考え・行動する子

「Think Globally, Act Locally」な西田の子の育成を目指す。
(地球規模で考え、足元から行動する)



杉並区立西田小学校

NISHITA Elementary School

※ ESDはEducation for sustainable Development (持続可能な開発のための教育) のことでSDGsを推進する教育です。

ユネスコスクール

NISHITAの

挑戦

■ 子供の学びを深める
カリキュラム・
マネジメント

教科等横断的にカリキュラムの改善を図るとともに、学校体制の見直しに取り組んでいます。

■ 子供の価値観を広げる
単元デザイン

総合的な学習の時間や生活科を中心とし、SDGsの視点を取り入れながら「主体的、対話的で深い学び」を目指します。

■ 子供の成長を促進する
子供報告会

全学年・全児童による、ESDの学びの報告会です。年間を通した学びを振り返るとともに、次学年への学習意欲を高めます。

■ 英語での発信力を育てる
西田英語村

英会話を必要とする様々な場を設定し、現実社会に対応した発信力を育てます。

■ 教育課程全体から見直す
ホールスクール
アプローチ

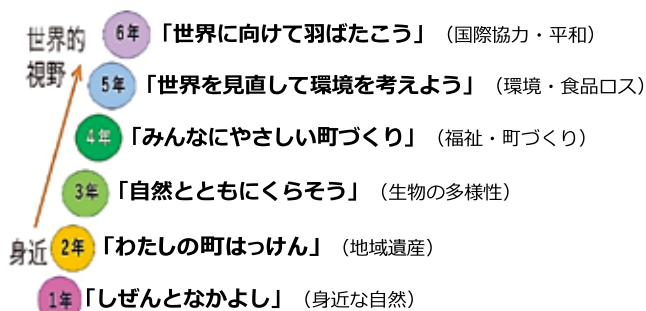
校内外の学習活動のみならず、地域との連携、学習環境、学校運営など、教育課程全体を見直し、持続可能な学校づくり・まちづくりを目指します。



カリキュラム・マネジメント

教科等横断的な指導で子供の学びを深める

6年間の学習テーマ



高学年ほど世界的視野で取り組むカリキュラムになっています。

教科等横断的な指導



他教科や学校行事等と関連させながら効果的に指導しています。

「行動する」ことを意識した学習過程

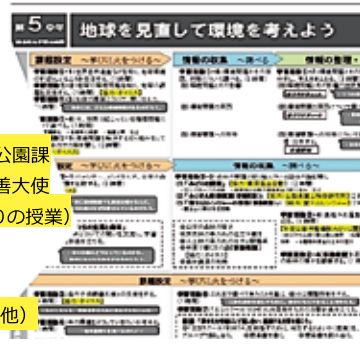


課題解決に向けた価値観の変容や行動力につなげていきます。

多様な外部人材と単元をデザインする

- ・公益財団法人オイスカ
- ・富士山世界遺産センター
- ・富士山レンジャー
- ・お屋敷林見学
- ・杉並区都市整備部みどり公園課
- ・オイスカ子供の森計画親善大使
- ・保険会社出前授業 (みどりの授業)
- ・三信化工株式会社 (食品ロスの授業)
- ・エコプロ見学 (産業環境管理協会 他)

※第5学年の実践より



多様な外部人材とアイデアを出し合いながら学習を組み立てます。

各学年の学習内容とSDGs

学年	SDGs	単元名・内容の概要	学年	SDGs	単元名・内容の概要
1年	15 陸の豊かさも守ろう	「しぜんとなかよし」 身近な自然との触れ合いを通して、その季節ならではの遊びや体験を重ね、たくさんさんの「すてき」を見つけて発表します。	4年	3 すべての人に健康と福祉を	「みんなにやさしい町づくり」 町づくりのキーワードを出し合いながら、みんなに優しい学校や町の在り方を考え、自分たちができることを見つけて行動します。
2年	11 住み続けられるまちづくりを	「わたしの町はっけん」 自分たちが住む町にはまだまだ知らないことばかり。地域を探検し、人や物、素敵な風景にも出会って西田の良さを発信します。	5年	13 気候変動に具体的な対策を	「世界を見直して環境を考えよう」 世界の様々な環境問題の現状を把握して、原因との関係を考えます。企業の取組も調べながら、自分たちができることを探ります。
3年	15 陸の豊かさも守ろう	「自然とともにくらそう」 フィールドビンゴをきっかけに、生き物にとってより良い環境について考えます。クワガタからミミズまで、生物多様性を踏まえて取り組んだことを発信します。	6年	16 平和と公正をすべての人に	「世界に向けて羽ばたこう」 これまでの学習をふまえて、世界中の様々な問題について、自分たちにできることを考え、平和な世界の実現に向けて行動します。



単元デザイン

SDGsの視点を取り入れて子供の価値観を広げる



地域のスーパーを見学。



海外で活躍された卒業生からのお話。



生き物のすみかを作っています。



命について考えました。



自由な発想で。



マシンガンズ 滝沢さんのお話。



実際に行動を起こして。



身近な環境を題材に。



食品ロスもみんなで考える。



図工と総合の横断的な学習。



地域の方と連携をして。

※ SDGsは2015年の国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための17のゴール、国際目標です。



ESD子供報告会（令和元年度の様子）

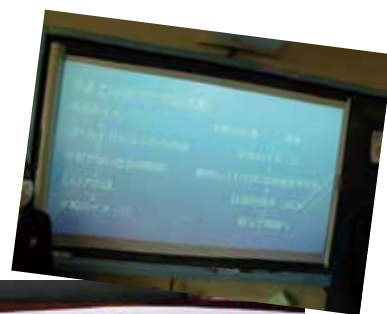
発信と学びを通して子供が自らの成長を実感する



自然と触れ合った体験を発表しました。



実物と同じ重さを再現しました。



クラスに置かれたみんなの「いいね!」



紙芝居にしてみんなで発表しました。



町の宝物を紹介するガイドツアー



大きな模型を示して迫力満点。



体験コーナーも作りました。



画像や映像も入れて効果的に！



写真やポスターも紹介します。

ESD子供報告会の目指すもの

- 学びの発信と振り返りの場
- 良さを認め合い、
自己肯定感を高める。
- 次学年の学びへの見通しをもつ。

令和2年度は、コロナウイルス感染防止対策として、対面では行わず全学年が動画を撮影し、個人面談実施日にブースを作り、保護者の方に視聴してもらう形式をとりました。

※写真は、令和元年度に対面で行ったときの様子です。



西田英語村

必然性のある学びから世界と関わる感覚を磨く

Zoo



At the Restaurant



Weather report



Travel agency



Movie Theater



NST Airlines



Japanese Culture



NST Paint shop



Story making



【子供の声から】

- ・「大きな声で分かりやすく」を心掛けました。まだ、良く分からない単語も多くありましたが、自分の少しの知識で会話ができました。
- ・前回やった時は何を話せば良いか分からなくて、黙ってしまったことが多かったけれど、今回は習った言葉を使ってとにかく話してみることが大切だと分かり、笑顔でたくさん話せました。「おいしい」「楽しい」などの言葉も自分から言えるようになりました。

【保護者STAFFの声から】

- ・子供たちがアウトプットする機会があることは、とてもいい経験だと思いますし、親である私も勉強になりました。

STAFF Meeting



地域の方、多くの保護者の方が関わっています。



ホールスクールアプローチ

ESDの視点から教育課程全体を見直す

◆教職員の研究協議会



◆ SDGs CATs
(SDGsを意識した学習発表会)

◆オンラインによる他校との交流



◆保護者との懇談会(学校運営協議会)



◆オリンピック・パラリンピック教育



◆道徳地区公開講座



◆ジャイアンツアカデミー野球教室



◆チャボとの触れ合い活動(飼育委員会)



◆NIEサポート(学校支援本部)



◆すぎなみ環境ネットワーク



◆校内の緑化など(学校支援本部)



◆西田の丘フェス(同窓会×学校支援本部×学校)



◆未来の学校(オンライン)



学校概要

令和元年度よりUNESCO国際協働プロジェクトのハッピースクールズに参加しています。



■ 学校の沿革

昭和	17年	東京府東京市西田国民学校として開校
	19年	長野県小県郡所村へ集団疎開
	20年	空襲により全校舎焼失 桃井第二国民学校教室で授業再開
	26年	増築校舎完成(東校舎) 運動場拡張(1,300坪)
	27年	増築校舎完成(南校舎)
	29年	一次仮校舎改築完成(北校舎)
	33年	校地拡張(313坪) 増築校舎完成(西校舎)
	42年	第一次鉄筋校舎完成(北校舎)
	43年	体育館完成
	47年	鉄筋校舎完成(北校舎)
平成	49年	区立南伊豆健康学園併設
	50年	鉄筋校舎完成(南校舎)
	58年	校地緑地化植樹(610本)
	4年	体育館改修工事(床・壁面)完了
	5年	パソコン室設置工事完了
	7年	「西田ゆうゆうハウス」併設開室
	15年	プール改修工事完成 校舎耐震補強工事完成
	18年	北校舎屋上緑化工事(芝生)
	22年	中庭・校庭一部芝生化完了
	24年	区立南伊豆健康学園閉園
令和	26年	青少年十字加盟 ユネスコスクール登録
	28年	ACCU よりサスティナブルスクールに認定
	29年	第1回ユネスコ NISHITA ESD 子供報告会開催 教育目標を「気付き・考え・行動する子」に変更 東京都持続可能な社会づくりに向けた教育推進校
	31年	UNESCO よりハッピースクールに認定
	元年	第10回 ESD 大賞 小学校賞受賞
	2年	コロナウイルス感染拡大の影響による臨時休校及び分散登校
	3年	トイレ改修工事

■ 学級編成・児童数 (令和3年12月現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	4	3	4	4	4	3	22
児童数	114	99	113	113	119	96	652

■ アクセス



■東京メトロ(丸ノ内線)・JR(中央線)荻窪駅より徒歩15分

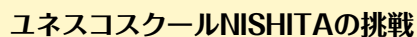
■バス：荻窪駅南口「シャレール荻窪」行約10分「松溪中学校」下車徒歩1分
「芦花公園駅」行ほか約10分「西田小学校」下車徒歩3分

■ 教職員 (令和3年12月現在)

担 当		氏 名		担 当		氏 名		役 職		氏 名			
校 長		鈴木 朝代		講 師		宮内 美和		会 長		諏訪 哲郎			
副校長		神近 正浩		講師・スクールサポートスタッフ		北坊 伸之		会長職務代理		棚橋 乾			
1年1組		山本 容子		特別支援教室専門員		木村 香		委 員		恵羅 博			
1年2組		原田 翼		学校司書		米村 智子				望月航二郎			
1年3組		大岡千嘉子		理科支援員		小高 浩実				檜枝光太郎			
1年4組		森 由香		学習支援教員		田中リリ子				山内 玲香			
2年1組		松川 奈央		通常学級支援員		松崎 恭子		校 医		中澤 一郎			
2年2組		中澤 明子		栄養士		西村 祐美				半澤 豊子			
2年3組		石井 藍生		事務主事		東 佐恵子				渡邊 麗			
3年1組		佐々木哲弥		事務嘱託		鈴木 良子				目黒 由美			
3年2組		谷田辺 功		家庭科・音楽		石上 幸		診 療 科		氏 名			
3年3組		折笠 悦子		養護教諭		小牧 千恵				内 科		藤多 和義	
3年4組		中村 紘子		育 休 中		植田 綾香				耳 鼻 科		藤多 恒子	
4年1組		川崎 秀行				三戸部貴美子				眼 科		石川実佐子	
4年2組		村上 智子		講 師		横谷 和子		歯 科		若松 尚吾			
4年3組		井下 知紀				関根 愛子		薬 剤 師		武井 賢子			
4年4組		下村美智子				高野麻奈美							



豊かな自然環境と学びの場を考える



「ユネスコスクールNISHITA」はどんな学校？

- ・地域の人のことを考え、人を支える学習をしている学校です。(児童)
- ・自分から取り組み、自分で考えることを学んで、世界でその力を発揮できるようになります。(児童)
- ・教育活動に一貫して子供たちの考えや自主性が尊重されていてとても良い。(保護者)
- ・机上で学ぶものとは異なる、大きなものを学んでいる。嬉しい驚きだ。(保護者)

杉並区立西田小学校
NISHITA Elementary School

URL: <https://www.suginami-school.ed.jp/nishitashou/>